

①学校名:	名古屋工業 大学(国立)		②所在地:	愛知県名古屋市昭和区御器所町			
③課程名:	大学院工学研究科博士前期課程 工学専攻社会人イノベーションプログラム		④正規課程／ 履修証明プログラム:	正規課程		⑤開設年月日:	令和6年4月1日
⑥責任者:	秀島 栄三 教授		⑦定員:	10名		⑧期間:	1年
⑨申請する課程の目的・概要:	技術力に裏打ちされた技術経営に基づく市場価値の創造を基本理念とし、新事業創造や地域の産業技術政策を立案し、遂行する能力をもつ人材の育成をめざす。						
⑩10テーマへの該当	ビジネス等(経済・政治等) 起業(アントレプレナーシップ)	⑪履修資格:	大学卒業あるいはそれに相当する学力を有するもの(資格試験を課す)				
⑫対象とする職業の種類:	企業経営の中核をなす経営トップ層の人材あるいは技術者						
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 技術経営を基盤とした企画力			(得られる能力) 政策立案能力			
⑭教育課程:	企業戦略特論、技術戦略特論をはじめとする技術経営を基盤とした企画及び政策立案に関する基礎的な知識を習得するとともに、工学セミナーⅠ～Ⅳにおいて、自身の持ち込み課題をテーマとするリサーチペーパー(修士論文に相当)に指導を行う。工学デザインワークショップⅠ～Ⅳにおいて、自身の持ち込みテーマを受講者で共有化し、グループディスカッションを中心に研究のプラッシュアップを図る。また、共通テーマを設定し、技術経営演習を行う。技術プレゼンテーションⅠ、Ⅱではプレゼンテーション力及びビジネス英語力の向上を図る。						
⑮修了要件(修了授業時数等):	本学博士前期課程の修了要件である30単位の取得とリサーチペーパー(修士論文に相当)審査の合格						
⑯修了時に付与される学位・資格等:	修士(工学)あるいは修士(学術)						
⑰総授業時数:	44 単位	⑯要件該当授業時数:	30単位	該当要件	1, 2	⑯要件該当授業時数 ／総授業時数:	68 %
⑲成績評価の方法:	論文審査(リサーチペーパー)、レポート、プレゼンテーション及び出席状況						
⑳自己点検・評価の方法:	本コースの自己点検・評価は大学認証評価および本学が実施する自己点検、授業評価に含まれる。 また、本コース独自に学生からの評価を聴取する。						
㉑修了者の状況に係る効果検証の方法:	本コースの効果検証は本学が実施する卒業生アンケート調査に含まれる。						
㉒企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 企業等を含めた教育課程の編成の検討や取組に関する評価を行う社会人イノベーションプログラム会議(隔週1回定期開催)を設置している。この会議に産業界の学生の所属する企業からの意見を反映させる。本コースの運営のために引き続きカリキュラムコーディネーターを雇用し、意見聴取の役割を担う。						
	(自己点検・評価) 上記カリキュラムコーディネータが中心となり、社会人学生の上司から意見を聴取する。						
㉓社会人が受講しやすい工夫:	講習開始時間を考慮(昼夜開講、夜間開講あるいは土曜日の集中講義) 情報機器を整備した社会人のための研究室を設置						
㉔ホームページ:	(URL) https://mta.web.nitech.ac.jp/						

事務担当者名:	木村 朋子	担当部署:	名古屋工業大学学務課			
事務担当者連絡先:	(電話番号) 052-735-5070 (担当係E-mail) gakumuka@adm.nitech.ac.jp (担当者E-mail) ingakumu@adm.nitech.ac.jp					

*パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

*様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。